

2021 年度 授業計画(シラバス)

| | | | | | | |
|---|----------|-----------------|--------------------------------|------|---------------------------|---------------|
| 学 科 | 鍼灸スポーツ学科 | | 科目区分 | 専門分野 | 授業の方法 | 実習 |
| 科目名 | 東医治療実技 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対象学年 | 2年生 | | 学期及び曜時限 | 後期 | 教室名 | 2校舎5F実技室 |
| 担当教員 | 花原 容成 | 実務経験と その関連資格 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 基礎実技で学んだ身体各部位への鍼灸技術をもとに、診断学、治療学をベースに東洋医学・西洋医学の両面から各症状別処方から実技を行う。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 1. 定期試験:100% | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 教科書:『東洋医学臨床論 <はりきゆう編>』(医道の日本社) 教科書:『滋慶認定実技審査対応 ずっと使える!鍼灸臨床BOOK』(JESC) | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 予習:講義予定部分の教科書の確認。 復習:講義箇所に関する教科書の熟読。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 東医治療学で学んだ主要症候に対する鍼灸治療の流れ(理法方穴術)の実技になります。3年生で実施する附属治療所実習に生かせるようにがんばっていきましょう。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 | |
| 第1回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 頭痛・顔面痛の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | シラバスの確認。講義予定部分の教科書の確認。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 頭痛・顔面痛 | | | |
| 第2回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 顔面麻痺・歯痛の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 顔面麻痺・歯痛 | | | |
| 第3回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 眼精疲労・鼻閉・鼻汁の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 眼精疲労・鼻閉・鼻汁 | | | |
| 第4回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 脱毛・めまい 耳鳴り 難聴の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 脱毛・めまい 耳鳴り 難聴 | | | |
| 第5回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 咳嗽・喘息 胸痛の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 咳嗽・喘息 胸痛 | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 | |

| | | | | | |
|------|------|-------------|------------------------------------|-----|---------------------------|
| 第6回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 腹痛の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 腹痛 | | |
| 第7回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 悪心 嘔吐・便秘、下痢の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 悪心 嘔吐・便秘、下痢 | | |
| 第8回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 月経異常・排尿障害、EDの治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 月経異常・排尿障害、ED | | |
| 第9回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 肩こり・頸肩腕痛、肩関節痛、上肢痛の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 肩こり・頸肩腕痛、肩関節痛、上肢痛 | | |
| 第10回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 腰下肢痛、膝痛・運動麻痺の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 腰下肢痛、膝痛・運動麻痺 | | |
| 第11回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 高血圧、低血圧・食欲不振、肥満の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 高血圧、低血圧・食欲不振、肥満 | | |
| 第12回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 発熱、のぼせと冷え・不眠の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 発熱、のぼせと冷え・不眠 | | |
| 第13回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 疲労と倦怠・発疹の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 疲労と倦怠・発疹 | | |
| 第14回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 小児の症状・スポーツ医学と老年医学の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 小児の症状・スポーツ医学と老年医学 | | |
| 第15回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 授業内で行った症状の治療方針の組み立て処方ができる。 | 教科書 | 講義予定部分の教科書の確認。イメージトレーニング。 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 総括・評価 | | |